



本社外観

- 本社所在地：山梨県甲斐市
- 事業概要：貴金属アクセサリー製造・販売
- 常時使用する従業員：140名
(2026年1月時点)
- 現在の売上高：39億円
(2025年1月期)
- 法人番号：8090001004562
- Web：https://www.kohsai-qq.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



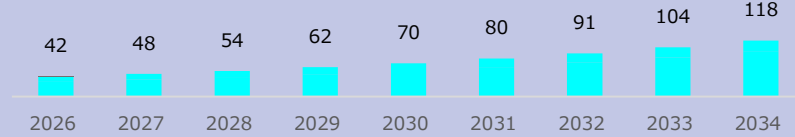
代表取締役社長
深沢 栄二

当社は、「Quality × Qualia」をミッションに掲げ、安心と信頼、喜びと感動をお客様にお届けすることを使命としております。ジュエリー産業の基盤を支える部品・加工分野において、高品質・高精度なものづくりを追求してまいりました。この20年間は海外展開を強化し、現在では世界20カ国以上と取引、1万2千種類を超える部品SKUを有する体制を構築しています。一方で、貴金属価格の高騰、アレルギーの増加、高齢化、ライフスタイルの多様化など、世界のジュエリー市場には構造的課題が顕在化しています。従来型のものづくりでは、これらのニーズに十分に応えできていません。当社はこうした課題に対し、「ジュエリーづくりのグローバルソリューション企業」として、プレス、フォーミング、ヘッダー、切削など多様な加工技術を駆使し、最適な製品・機能を提供してまいります。鍛造技術やシリコン成型技術を活用した取り組みも、その具体例です。売上高100億円の達成は、当社が業界の課題解決を担う企業へと進化するための通過点であり、本宣言をもってその実現に挑戦してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

当社は、「ジュエリーづくりのグローバルソリューション企業」として、技術力と海外展開を軸に高付加価値化と提案型ビジネスを推進し、2033年に売上高100億円達成を目指します。



課題

- ・貴金属価格高騰への構造的対応
- ・アレルギー・高齢化・ライフスタイル多様化への対応
- ・資産性ジュエリー市場への対応
- ・グローバル市場への営業力、物流手段強化
- ・新工場整備および新規設備投資による生産能力の拡充

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

当社は、「ジュエリーづくりのグローバルソリューション企業」として、技術開発・生産能力・新商品開発を一体で強化します。具体的には、新アイテムおよび新機能の開発に向けた最新加工機器の導入を進め、軽量化・高機能化・新素材対応を推進するとともに、純金軽量ボールやオーダー純金メダルなど資産性とデザイン性を両立した新商品の投入により新たな需要を創出します。さらに、付加価値革新により成熟市場への新規参入を図るとともに、新工場整備による生産能力の拡充と供給体制の強化を進めます。

実施体制

当社は、施策実行に向け、金型を中心とした技術基盤の強化に加え、生産技術人材の増強および設備拡充を進めます。あわせて、開発・製造・営業の一体化によるソリューション型営業体制を強化するとともに、海外営業およびEC・オンライン事業体制の拡充により、グローバル対応力の向上を図ります。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです